東京 11 R　発走 15：45

第53回 共同通信杯（GⅢ）
トキノミノル記念
（3歳・オープン・国際・特指・別定）

馬番	1	2	3	4	5	6	7
枠	白	黒	赤	青	黄	緑	橙
馬名	ダノンキングリー	マードレヴォイス	ナイマ	アドマイヤマーズ	フォッサマグナ	クラージュゲリエ	ゲバラ
母の父	ディープインパクト	ダンスウィザードJ	ニシノマドカ1勝	ヴィアメディチ輸入	ウォーフロント	ジュモー3勝	キングカメハメハ
母	マイグッドネス輸入	ソウルフルヴォイス4勝	ヴィヴァレッタ	ダイワメジャー	リヴァーベル	ディープインパクト	エリモハルカ4勝
性齢	黒鹿 牡3	栗毛 牡3	鹿毛 牡3	栗毛 牡3	黒鹿毛 牡3	鹿毛 牡3	鹿毛 牡3
負担重量	56	56	56	57	56	57	56
騎手	戸崎	三浦	柴田大	M デムーロ	ルメール	武豊	大野
騎乗成績	0 0 0 2	0 0 0 0	0 0 0 2	4 0 0 0	1 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0
条件 賞金	オープン 900	500万 400	1550	オープン 6600	500万 400	オープン 2050	600
総賞金	1735	960	3025	13254	700	東京入厩 4819	
厩舎	萩原 南	田村 南	河津 鵬	友道 栗	藤沢和 北	池江寿 栗	伊藤大 北
馬主名	小木曽大祐 久保木正則 黒津 紳一 郡 和之 松原 正行 本紙 飯田	ディアレストク 綱ダックス	岡田繁幸	近藤利一	吉田和美	キャロットF	ニッシンR
生産牧場	浦三嶋牧場	蔵社台ファ	日道見牧場	妄ノーザン	米ロフツホ	ぴチャンピ	妄ノーザン
最近3走	中芝 1337①	丟芝 1326③ 東芝 1348① 中芝 2019⑦	丟芝 1382❶ 丟芝 1511② 東芝 1478③ 中芝 2019⑥	阪芝 1339①	幸芝 1217①	京芝 1366①	札芝 1502③ 京芝 2015①
距離別勝利	千 八 以 下 百	千 八 以 上	千 八 以 上				
地方成績	兄弟馬						
	3月25日生	パワフル ヴォイス	公ギオン ミスゴールド	3月16日生	4月3日生		2月24日生

本紙の見解　安定性一番のアドマイヤ

デビューから4戦4勝のアドマイヤマーズ。いずれも着差は大きくないが、ゴール前は余力。瞬発力というより、競り合って強い勝負根性を感じさせる内容。レース運びの安定性も評価でき、連軸としての信頼性は一番。こういったタイプだけに、東京千八にも不安はない。決め手鋭いダノンキングリー、クラージュゲリエが相手。【連軸有望】

WIN5 ⑤　東京 11 R

馬単
4⇄1
4⇄6
4⇄5
1⇄6
4⇄7

3連単フォーメーション

1着	4	
2着	1 5 6 7	
3着	1 5 6 7	

（12点）

3連複

1 4 6
1 4 5
1 4 7
4 5 6
4 6 7
4 5 7

❶負担重量57キロ＝実績上位馬は最近10年で［2109］。④着以下9頭中4頭は1～2番人気だから実績上位馬は過信禁物。ちなみに①②着の3頭はすべて後に皐月賞かダービーを勝っている。

▼4戦4勝**アドマイヤマーズ**は初距離。距離が延びてこそ、というタイプではないが、派手にちぎったりはしなくても勝負強さがあり、千八なら問題なさそうだ。

▼**クラージュゲリエ**は千八以上で①③①着。気を抜いたりコーナーでふくらんだりと若さを見せつつ好走してきた。アドマイヤマーズとは対照的だが、秘める能力はこちらが上という可能性もある。

❷ディープインパクト産駒は共同通信杯［2314］だが1～2番人気で［0114］。重賞好走歴があって人気になると危ないが、「前走①②着で重賞初出走」なら［122 4］。実績不足の方がいい。

▼**ダノンキングリー**の前走は好タイム。能力は高い。千六の高速決着で強さを見せただけに距離が延びると不安だが、まったく流れが異なるレースで連勝したように、対応力は高い。

▼**ゲバラ**はキャリア1戦だが、前走は直線で手前を変える時に頭を上げ、さらに先頭に立ちかけた時に気を抜いて頭を上げ、そのまま差し切った。1馬身差でも内容は楽勝。秘める能力は高い。

❸その他ではまず札幌2歳Sで粘り強さを見せたという②着。東京コースでスローで必至となると切れ負け濃厚。

▼**フォッサマグナ**の父はスプリンター。スローなら千八もこなせるという説も否定はできないが、一気の距離延長がプラス材料ということはない。

▼**マードレヴォイス**の強調材料を探すと東京では大敗していない（①④着）ことぐらい。

データ

持ちタイム	1 4 3 6 5
距離の適性	6 4 3 7 1
将来性	6 4 1 7 5
攻め馬状態	1 5 6 4 7

レース展開

内 ↑ 外
③ ❹ ❶ ⑤ ⑥ ② ⑦
逃げ　好位　中団　後方
スローペース

【99%超スロー。前走で意図的に下げたナイママの出方が鍵になりそうだが、位置取りが勝負を決めるレースではなさそう】

クラージュゲリエに先着したナイママだが、洋芝の高速ラップで粘り強さを見せたという②着。東京コースでスローで必至となると切れ負け濃厚。

▼**フォッサマグナ**の父はスプリンター。スローなら千八もこなせるという説も否定はできないが、一気の距離延長がプラス材料ということはない。

▼**マードレヴォイス**の強調材料を探すと東京では大敗していない（①④着）ことぐらい。

うまやのはなし

①ダノンキングリー［上位可］○萩原師＝前走は早めに外から追い上げ、そのまま押し切る強い内容。先週ビシッと追ってから、いい感じにも仕上がっている。距離延長＋相手強化になるが、いい競馬を期待したい。

②マードレヴォイス［着まで］○田村師＝前走もこの馬なりに頑張っている。上積みこそないが、疲れはなくデキは維持。ただ、ここも相手が強くて…。

③ナイママ［押さえ］○河津師＝今回は中間から強い調教を心がけて、追い切りは満足のいく動き。エンジンのかかりが悪いので、早めスパートを心がけたい。もう少し距離ほしい。

④アドマイヤマーズ［好走可］◎友道師＝折り合いはつくし、追ってからいい根性を発揮するので千八～二千はもつ。東京だとレースもしやすいし、結果を出して皐月賞に向かえれば。

⑤フォッサマグナ［圏内］○津曲助手＝道中は少し忙しい感じだったけど、仕掛けての反応が抜群で素晴らしい伸び、能力の違いを見せてくれた。距離延長も問題ないし、相手強化するが、期待の大きな馬だから。

⑥クラージュゲリエ［圏内］○池江寿師＝あと10キロほど増えて欲しいが、体は仕上がっているので直前は折り合い重視の追い切り。前回はうまくいったが、東京への輸送は初めて。鋭い決め手を発揮するためにも、当日のテンションが鍵になる。

⑦ゲバラ［どこまで］○伊藤大師＝まだ若くて荒削りだが、伸びしろでは他馬よりも断然上回ると思う。キッチリ捕らえる以上に、さらに突き放す勝ちっぷり。ここでも楽しみ。

単勝

1	3.0
2	28.9
3	21.7
4	2.8
5	3.4
6	4.1
7	12.6

馬連オッズ

1 2	32.9
3	39.3
4	4.6
5	5.5
6	6.6
7	21.5
2 3	249
4	31.0
5	37.5
6	44.5
7	145
3 4	37.1
5	44.9
6	53.2
7	173
4 5	5.2
6	6.2
7	20.2
5 6	7.5
7	24.5
6 7	29.0

『最速上がりは太字で表記』
成績欄の各馬の上がり時計で『レースの最速上がり』計測時は太字で表記してあります。

☆関東所属ジョッキー 特別リーディング☆

順位	騎手名	①着	②着	③着	着外	対連率
①	戸崎圭	36	48	36	190	.271
②	丸山	25	14	17	148	.211
③	田辺	25	19	21	175	.166
④	内田博	21	22	13	204	.165
⑤	北村宏	21	15	15	183	.154
⑥	津村	20	23	14	160	.198
⑦	石橋脩	20	17	16	112	.224
⑧	横山典	20	9	8	127	.177
⑨	大野	17	20	20	173	.161
⑩	吉田隼	13	14	15	147	.143

（2018年終了）

☆関西所属ジョッキー 特別リーディング☆

順位	騎手名	①着	②着	③着	着外	対連率
①	ルメール	72	39	31	127	.413
②	Mデム	55	44	38	115	.393
③	川田	37	49	30	115	.372
④	武豊	33	24	22	144	.256
⑤	福永	29	27	29	158	.230
⑥	藤岡佑	25	19	25	144	.207
⑦	浜中	23	20	28	156	.189
⑧	北村友	21	26	23	161	.203
⑨	松山	21	22	26	192	.165
⑩	藤岡康	20	16	17	170	.161

（2018年終了）

《前日発売中止のお知らせ》
▼降雪による競馬開催への影響が予想されるため、共同通信杯の前日発売は取り止めとなりました。そのため、オッズは予想オッズを掲載しております。ご注意ください。

【公営馬分析】実績からは通用可能も、上がり要してほしい。

芝1800

東京

レコード 1.44.2
チョウサン 57 松岡 07年10月7日

〔今回推定タイム〕
良 1.47秒台
重 1.48秒台

〔成績の見方〕
①場所（馬場状態）月日
②競走名　条件　着順
③距離　時計
④体重　ペース　秒差
⑤負担重量　騎手
⑥頭数　枠順　人気
⑦通過順　前半3F
⑧短評　後半3F
⑨1着または2着馬名

Ⓢ…スローペース
Ⓜ…平均ペース
Ⓗ…ハイペース

※通過順の○数字は不利を示す。

賞金	東京芝	芝ダート
①	3800	
②	1500	
③	950	
④	570	
⑤	380	

スタッフ予想

	⑦ゲバラ	⑥クラージュ	⑤フォッサ	④アドマイヤ	③ナイママ	②マードレ	①ダノンキング
脚質	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
能力指数	50	68	51	78	63	44	57
評		○	▲	◎	○		△
宮		▲	◎	○	△		△
崎							◎
藤		▲	△	○			◎
本			▲				○
志村	△	△	▲	○			○
沢田	△	△	◎	○	▲		△
谷口	△	▲	◎	○	○		○
丸山	▲		○	○	○		△
山口瞬	▲		△	◎	○		○
中西友		△	◎	▲	○		△
中西		○	◎	▲			○
大川	▲	○	△	△			○
全成績	1 0 0 0	2 1 0 0	1 0 0 0	4 0 0 0	2 0 0 0	1 2 2 4	2 0 0 0
連対	0 0 1 1	0 0 1 1	0 0 2 3	2 1 1 0	0 0 1 0	0 1 1 0	0 1 1 0
逃げ	0	0	0	0	0	0	0
先行	0	0	0	2	1	0	1
差し	1	1	2	3	0	1	1
追込	1	1	0	1	0	0	0
時		476		472	448		
最高体重	480	～	466	～	～	458	450
最低体重		468		460	436		

東京芝1800m ジョッキー連対率ベスト10

①	ルメール	.422
②	戸崎	.320
③	横山典	.248
④	福永	.239
⑤	北村宏	.212
⑥	蛯名	.194
⑦	田辺	.186
⑧	大野	.154
⑨	柴田善	.137
⑩	田中勝	.133

2014～2018年
60騎乗以上

BSイレブン解説者　小木曽大祐

ひいらぎ賞の千通過57秒6は重賞レベルのハイラップ。**ダノンキングリー**は不利な大外枠から終始外を回されながら、ゴールまで余力を残しての圧勝劇。数字、レース内容ともに、強烈なインパクトを残しました。スケールの大きさは最優秀2歳馬をも上回ります。

これで勝負
1-4
1-5
4-5
1-6
1-7

日刊競馬解説者　柏木集保

◎**アドマイヤマーズ**がクラシック向きの総合力を備えるかは見解が分かれるが、完成度は高い。勝負強さも自在性もあり、自力で勝ちに出られる。能力基準馬としてここはまだ崩れない。鋭さは互角以上のダノンキングリー、確実に伸びるクラージュゲリエ本線。

これで勝負
1-4
4-6
1-6
4-7
4-5

メインレース展望

黒津　紳一

遅くない流れを外から追いかける形になった前回だが、勝負どころでも苦しい素振りもなく、気合つけ程度で性能の違いを見せた**ダノンキングリー**。初戦の内容から東京ももちろん問題なし。

郡　和之

道中は人気グランアレグリアをマーク。直線で早々とこれを競り落とし**GⅠ制覇**を果たした**アドマイヤマーズ**。追われての味は見せており、コース変わりは歓迎。乗り込みも十分で中心視。

フォッサマグナの新馬戦は②③④着馬が次走①着、②着馬は先週・きさらぎ賞の③着馬だ。◎馬はその一定以上のレベルにあった新馬戦で、上がり2位（34秒7）を1秒上回る33秒7を楽々記録。直線で瞬時に前との差を詰めた脚力からかなりの器とみた。対抗にダノンキングリー。求められる要素がまったく異なるレースで2連勝は価値大。

おうまのとおる　中西 徹

東京11レース	馬連		
	15		☆2000円
	45		☆2000円
	56		☆1000円

合計★★5000円

藤本貴久の〝囁き〟

東京11R フォッサマグナ

乗った車両の約8割がマスクマン&レディー。着けてない人がちょっと咳するだけで睨まれ冷た～い視線。あれにゃ耐えられん！私も次の日にはしっかり装着です。「ポテンシャルの高さに期待十分」

東京11R　TMイチ推し 1 ダノンキングリー

追走から弾けるように伸びた　絶好調！

11R

1 **ダノンキン** 南P良　71.0 55.6 40.9 12.4⑧馬なり併
25南CP良助　手　54.9 39.5 12.3⑦馬なり
30南BW稍助　手　66.6 51.6 39.0 13.7⑥一杯追先
2南CP良助　手　56.1 41.0 13.5④馬なり
6南CP良戸　崎　66.3 50.6 36.7 11.7⑥馬なり併
（古500ミッキーマンドリン馬なりの外を追走併入）
↗ **3馬身追走から外へ。弾けるように伸び絶好調！【A】**

2 **マードレヴォイス**　美坂 助手　55.4 40.4 13.1 馬なり先
31美坂助手543 398 127一杯追
6南BW稍助　手　68.4 52.9 39.2 12.9④馬なり遅
（古500ラヴベローナ直強めの外2馬遅れ）
→ **使い詰めで上積みはないが、硬さなく好調キープ。【C】**

3 **ナイママ** 鵬ダ良　65.5 51.2 37.3 12.3②強めに
25小向ダ良助　手　72.7 57.7 43.8 14.5⑤馬なり
30小向ダ良助　手 6F82.3 67.3 52.3 38.1 12.2⑤G前強
6川崎ダ稍助　手　62.7 49.7 37.9 13.4②一杯追
☆ **内を回ったが意欲的な攻めで好時計。上積みあり。【B】**

4 **アドマイヤマーズ**　栗坂 助手　52.9 38.8 12.6 一杯追先
14栗坂助手525 388 135馬なり
17栗CW良助　手 7F98.9 70.0 56.0 42.3 13.7⑥馬なり
24栗CW良助　手 7F99.9 66.7 52.3 38.6 12.0⑤馬なり
30栗CW良Mデムー 7F97.7 66.5 52.4 39.3 12.1⑦馬なり
6栗坂助手543 402 130馬なり
→ **強く追っていないが緩めてもいない。力は出せる。【B】**

5 **フォッサマグナ**　美坂 木育　53.5 39.0 12.5 不明
17美坂助手557 411 138馬なり　20美坂助手572 417 137馬なり
23南BW稍杉　原　70.6 54.3 40.4 13.2⑦馬なり併
27美坂助手573 420 140馬なり　30美坂蛯名567 408 128馬なり先
3南BW稍助　手　69.4 54.1 40.1 13.2⑥馬なり併
6南BW稍杉　原　68.0 52.3 38.2 12.4⑥馬なり併
（古500フラットレー馬なりの内を追走併入）
↗ **力みなくスムーズに加速。馬体に厚み増し成長大。【A】**

6 **クラージュ** 栗CW良 6F85.2 67.6 52.3 38.7 12.1⑥馬なり先
24栗CW良助　手 6F83.9 68.1 53.1 39.3 12.6⑧一杯追遅
27栗坂助手547 392 127馬なり
31栗CW良水　口 7F97.6 67.3 52.7 38.2 11.8⑦強めに遅
3栗坂助手560 402 123馬なり
6栗CW稍水　口 6F84.2 67.7 53.2 39.2 11.8⑧馬なり先
（古500サトノゲイル一杯の内を追走ク先着）
↗ **促されると鋭く伸びてキッチリ先着。さらに上昇。【A】**

7 **ゲバラ**　南W稍　53.0 39.5 13.9④一杯追先
30美坂助手550 406 137馬なり　3美坂助手579 436 138馬なり
6南BW稍大　野　52.7 38.2 12.5④馬なり先
（古500マイネルスカイ一杯の内を追走1馬身先着）
→ **まだ子供っぽさ残るが、バネがよく動きシャープ。【B】**

リーディングジョッキー　関東

（2019年２月３日終了現在）

順位	騎手名	年令	所属	①着	特別	重賞	②着	③着	着外	連対率	通算勝利
①	三浦	29	(鹿戸雄)	13	①	---	7	4	67	.220	696
②	戸崎	38	(田島俊)	9	④	---	11	10	42	.278	950
③	横山典	50	(フリー)	9	②	---	4	1	30	.295	2741
④	田辺	34	(フリー)	7	②	---	11	12	57	.207	804
⑤	丸山	28	(根本)	7	①	❶	5	4	59	.160	452
⑥	ミナリ	43	(フリー)	7	①	---	5	4	54	.171	16
⑦	武藤	21	(水野)	6	⓪	---	2	6	52	.121	67
⑧	吉田隼	35	(フリー)	6	③	---	2	1	54	.127	817
⑨	大野	32	(フリー)	5	⓪	---	12	6	65	.193	500
⑩	内田博	48	(フリー)	4	②	---	3	7	58	.097	1181
⑪	石橋脩	34	(フリー)	4	①	❶	1	6	30	.122	624
⑫	津村	33	(フリー)	3	③	❶	6	4	45	.155	432
⑬	柴田大	41	(フリー)	2	⓪	---	5	3	71	.086	457
⑭	黛	33	(フリー)	2	⓪	---	4	2	15	.261	146
⑮	藤田菜	21	(根本)	2	⓪	---	3	1	58	.078	49
⑯	石神	36	(フリー)	2	①	---	3	0	4	.556	138
⑰	丸田	32	(フリー)	2	⓪	---	2	0	41	.089	375
⑱	柴山	40	(フリー)	2	①	---	1	4	36	.070	549
⑲	蛯名	49	(フリー)	2	⓪	---	1	3	28	.088	2521
⑳	石川裕	23	(相沢)	2	⓪	---	1	1	36	.075	137
㉑	原田和	25	(フリー)	2	⓪	---	0	1	7	.200	45
㉒	北村宏	38	(フリー)	1	⓪	---	7	5	57	.114	1321
㉓	木幡巧	22	(牧)	1	⓪	---	5	5	49	.100	87

東京11R参考成績

第59回　京成杯（GⅢ）　1月14日　中山　良　芝右内2000ｍ

					着差	人気	上がり3F
6	7 ラストドラフト	56 ルメール	2.01.2			④	35.3
5	5 ランフォザローゼス	56 マーフィ	01.4		1¼	②	35.4
2	2 ヒンドゥタイムズ	56 中谷	〃		クビ	⑦	35.2
7	9 シークレットラン	56 内田博	01.6		1¼	①	35.3
8	11 リーガルメイン	56 戸崎	01.7		クビ	⑥	34.8
7	10 ナイママ	56 柴田大	01.9		1¼	⑧	35.5
4	4 マードレヴォイス	56 三浦	〃		クビ	⑫	35.4
3	3 クリスタルバローズ	56 北村宏	〃		ハナ	⑪	35.3
6	8 カフジジュピター	56 坂井瑠	〃		ハナ	⑩	35.7
1	1 カイザースクルーン	56 石川裕	02.1		1½	⑨	35.6
5	6 カテドラル	56 福永	02.2		½	⑤	36.3
8	12 ダノンラスター	56 Mデムー	〃		クビ	③	36.2

前半 36.2－48.2　上がり 47.1－35.3　M ペース
単勝 510　複勝 180 150 440
枠連 5－6 670
馬連 5－7 970　馬単 7－5 1690
ワイド 5－7 400　2－7 1670　2－5 1080
3連複 2 5 7 5490　3連単 7 5 2 22140

1　角　6.7－5.8－(2.4)(1.3.12)－10－11
2　角　6.7－5.8－9(2.4)(1.12)3.10－11
3　角　6(7.5.12)(2.8)9(1.4.10)3－11
4　角　7(6.5)(2.8.9.12)(1.4)(10.11)3

第70回　朝日杯フューチュリティS（GI）　12月16日　阪神　良　芝右外1600ｍ

					着差	人気	上がり3F
4	6 アドマイヤマーズ	55 Mデムー	1.33.9			②	33.9
1	1 クリノガウディー	55 藤岡佑	34.2		2	⑨	34.0
2	2 グランアレグリア	54 ルメール	34.3		½	①	34.6
8	14 ファンタジスト	55 武豊	34.5		1½	③	33.9
5	8 ディープダイバー	55 川田	34.7		1¼	⑪	34.5
8	15 エメラルファイト	55 ビュイ	35.1		2½	⑦	33.5
2	3 アスターペガサス	55 福永	35.4		1½	⑧	34.8
6	10 ヒラソール	55 岩田	35.5		½	⑭	34.6
5	9 イッツクール	55 松田	35.6		½	⑫	36.1
3	5 マイネルサーパス	55 丹内	35.7		¾	⑤	34.1
7	12 コパノマーティン	55 坂井瑠	35.9		1¼	⑮	34.4
3	4 ドゴール	55 津村	36.0		クビ	⑥	34.7
6	11 ケイデンスコール	55 Cデムー	〃		ハナ	④	34.6
4	7 ソルトイブキ	55 四位	36.4		2½	⑬	34.6
7	13 ニホンピロヘンソン	55 浜中	36.6		1¼	⑩	35.5

前半 35.3－47.7　上がり 46.2－34.4　S ペース
単勝 460　複勝 130 490 110
枠連 1－4 10060
馬連 1－6 9710　馬単 6－1 14240
ワイド 1－6 1560　2－6 180　1－2 1080
3連複 1 2 6 3340　3連単 6 1 2 45180

向正面　9.2.6(1.8)3.14.10(4.5)(11.12)7.13－15
3　角　9.2－6(1.8)(3.14)10(4.12.13)(5.11)(7.15)
4　角　9.2－6(1.8)－(3.14)10.13(4.11)12(5.15)7

《参考成績の見方》
連番の白ヌキ数字が該当レースの出走馬を示します。タイム、ペース、レース経過、人気などを参考に馬券検討にお役立てください。

共同通信杯　過去５回の成績

14東京	7	イスラボニータ	牡三 57	蛯名	1.48.1	3	3	4	1	220
芝1800	2	ベルキャニオン	牡三 56	福永	1¼	7	6	7	3	680
良14頭	5	サトノアラジン	牡三 56	岩田	2	10	9	2	2	1050
15東京	1	リアルスティール	牡三 56	福永	1.47.1	5	4	4	3	610
芝1800	8	ドゥラメンテ	牡三 56	石橋脩	½	3	7	7	1	710
良12頭	10	アンビシャス	牡三 56	Cデムー	1¼	3	3	3	4	1810
16東京	4	ディーマジェスティ	牡三 56	蛯名	1.47.4	7	8	7	6	2260
芝1800	9	イモータル	牡三 56	戸崎	1¼	3	3	3	5	9650
稍10頭	6	メートルダール	牡三 56	ルメール	½	10	8	8	3	22270
17東京	1	スワーヴリチャード	牡三 56	四位	1.47.5	5	6	6	2	310
芝1800	8	エトルディーニュ	牡三 56	柴山	2½	3	2	2	6	3410
良11頭	4	ムーヴザワールド	牡三 56	戸崎	⅜	5	5	4	1	4860
18東京	6	オウケンムーン	牡三 56	北村宏	1.47.4	4	5	5	6	1360
芝1800	1	サトノソルタス	牡三 56	ムーア	¾	6	7	7	3	5080
良12頭	4	エイムアンドエンド	牡三 56	ミナリク	1¼	2	2	2	10	13620

▼表右端の金額は、上から単勝・馬連・馬単の払戻し金額です。

ウマニティ注目

❶馬連平均＝３９００円
▼例年落ち着いた頭数でも本命決着なし。波乱含み。

❷キャリア
▼連対８頭はキャリア３戦以上。２戦以下は1人気で⑨③⑦着など〔１１２１１〕。

❸前走
▼連対馬の前走着順は〔６３０１〕。前走が千六以下だと〔０１１９〕。

❹距離実績
▼連対全馬が芝千八～二千で①着あり。

ヒント
▼⑥クラージュゲリエ

《各予想者の「◉」印に注目》
予想欄の〝◉〟印は、各スタッフが一日１頭厳選したもので、「その日一番買いたい馬」を示しています。

◆最優秀２歳牡馬の年明け初戦◆
09年 セイウンワンダー　弥生賞⑧ スプリ③ 1 2
10年 ローズキングダム　スプリ③ 1 1
11年 グランプリボス　スプリ④ 2 5
12年 アルフレード　スプリ⑫ 1 2
13年 ロゴタイプ　スプリ❶ 1 1
14年 アジアエクスプレス　スプリ❷ 1 1
15年 ダノンプラチナ　スプリ❸ 1 2
16年 リオンディーズ　弥生賞❷ 1 1
17年 サトノアレス　弥生賞❶ 1 1
18年 ダノンプレミアム　弥生賞④ 1 1
＊（）内は人気

◎共同通信杯優勝馬の前走成績◎
09年 ブレイクランアウト　朝日杯③ ジュニ① ホープ② 1 3
10年 ハンソデバンド　朝日杯③ ジュニ① ホープ② 1 3
11年 ナカヤマナイト　ジュニ① ホープ② ラジオ② 1 2
12年 ゴールドシップ　若駒S③ 1 3
13年 メイケイペガスター　若駒S③ 1 3
14年 イスラボニータ　新馬① 東スポ① 1 1
15年 リアルスティール　未勝① 1 1
16年 ディーマジェスティ　未勝① 1 1
17年 スワーヴリチャード　東スポ② 1 2
18年 オウケンムーン　五百万① 1 1

ジョッキー　勝率10傑

①	ルメール	.278
②	Mデム	.239
③	川田	.166
④	福永	.149
⑤	武豊	.137
⑥	戸崎	.130
⑦	北村友	.123
⑧	藤岡佑	.118
⑨	田辺	.110
⑩	池添	.105

2018年終了
平地60勝以上

トレーナー　勝率10傑

①	木村	.215
②	中内田	.212
③	藤沢和	.202
④	堀	.198
⑤	藤原英	.193
⑥	角居	.181
⑦	友道	.174
⑧	萩原	.147
⑨	池江寿	.144
⑩	松永幹	.134

2018年終了
30勝以上

◆京成杯⑧着以内の成績◆
10年 アースステップ　③→⑧ 着 ⑤→⑤ 着
13年 ケイアイチョウサン　④→⑨ 着 ⑤→⑨ 着
クロスボウ　⑤→⑩ 着 ④→⑥ 着
マイネルエストロ　⑧→❸ 着 ④→⑤ 着
マイネルストラーノ　14年 ピオネロ　15年 ソールインパクト　④→⑥ 着
16年 メートルダール　③→❸ 着
17年 アサギリジョー　⑤→⑨ 着
＊着順は上が京成杯、下が共同通信杯

《成績欄に前半３F時計》
成績欄の通過順の右横に『各馬の前半３ハロン通過時計』を表記しております。各馬のダッシュ力の比較、検討に役立てていただければ幸いです。なお、レースの流れは、馬体重の横に「H＝ハイ、M＝平均、S＝スロー」のそれぞれマル囲み表記で示してあります。
また、千メートルのレースについては、前半２ハロンの時計を表記してあります。また、障害戦や一部の公営転厩馬については、計測できませんので省略してあります。

競馬人情　吉川良

仕事部屋の隅っここにあるダンボール函のなかに、よれよれになったノートが詰めこまれている。つらいことからは逃げ、何をやっても続かないおれが、唯一、奇跡のように続けていた生活の記録ノートだ。

神戸、京都、奈良、広島、松江と、バーテンをしながら流れていた時も、そのノートたちは持ち続けていた。

第112回京都記念の、112回に気を止め、京都にいた1960（昭和35）年のノートをめくり、「京都記念」を探した。

「5月8日、晴。原井さんと京都競馬場へ行く。京都記念で6頭立て1番人気、栗田勝騎手のフサリユウが勝つ。淀駅近くの食堂で、馬券的中の原井さんがおごってくれる。

酒に酔って原井さん、学生たちが安保闘争で戦っているのに、おれたち、競馬でいいのかと。おれは自分が生きてるだけで精一杯、と私が言い、おれもだと原井さんがつぶやく」

と書いてある。

原井さんは同じ下宿にいた人で、高知県出身の、女子高の社会科教師だったなあ。

うーん、それから60年近くが過ぎたが、ずうっと、おれ、自分が生きてるだけで精一杯だった。遊びも変わらず馬券だけ。

京都記念。ステイフーリッシュが勝つ。馬単⑩―②、⑩―⑦、⑩―⑪。共同通信杯はフォッサマグナを狙う。馬単⑤―①、⑤―④、⑤―⑥。

《春の３歳重賞馬連について》
1月6日(日)シンザン記念から5月25日(土)葵Sまでの3歳重賞(計23レース)の「馬連」を対象に、通常の払戻金に売上げの5%相当額を上乗せして払戻しいたします。
JRA日本中央競馬会

【バックナンバーのお問い合わせ】
中央・公営版とも電話03（3493）4916、営業部あて(月～木曜)にお願いします。
なお、バックナンバーは一部200円。数に限りがあり、売り切れの場合はご容赦ください。